

## ★ 操 作 方 法 ★

マンガのページの上でクリックすると次のページを表示します。右クリックすると前のページに戻ります。

※ Macintosh で、マウスに右クリックの設定をしていない方は、キーボードの「control」キーを押しながらマウスをクリックすると前のページに戻ります。

※ iPad では、上下スクロールでご覧いただけます。

# 前世の記憶を持つ女

ここだけの話ですがシリーズ

人は死んでも魂は  
姿かたちを変えて  
永遠に生き続けるもの  
らしいのです

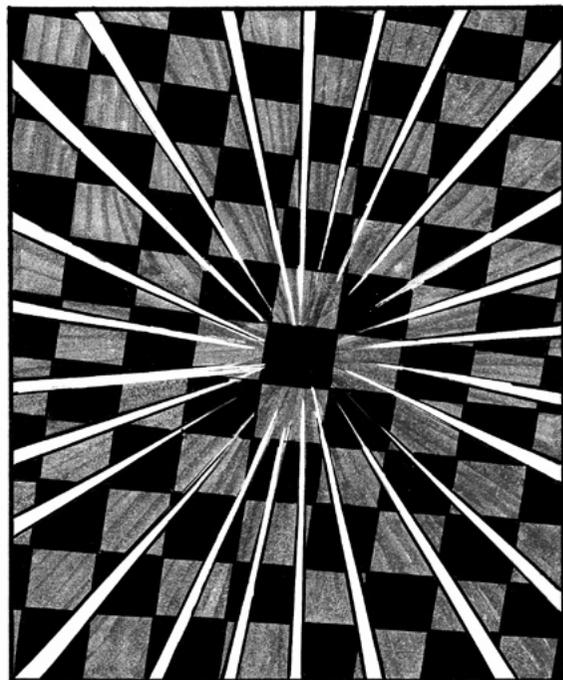
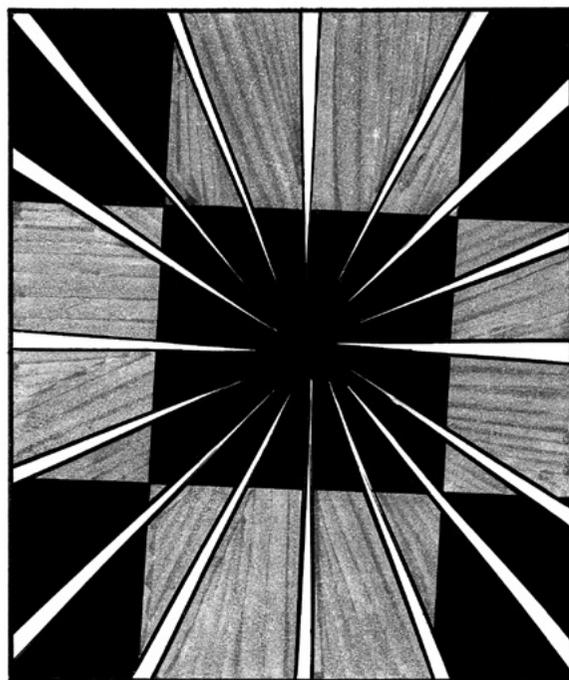
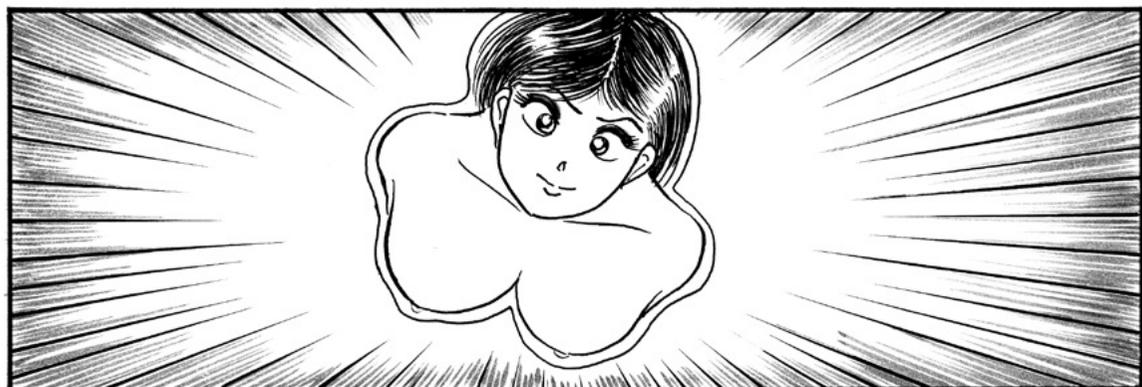
ここに一つの魂が  
長い旅を終えて  
新たな生まれ先へと  
向かっていました

過去の記憶を  
リセットされた魂は  
何十年〜何百年という  
歳月をかけ現世に  
戻るらしいのです

たぐちえつお



どうやら新しい  
生まれ先に  
たどり着いた  
ようです





こうして新たな  
生命体が一つ  
誕生したのでした



二十歳の誕生日を  
迎えた日のことでした  
女性は自分の前世の  
ことを突然 思い  
出したのでした



さらに二十年の  
月日が流れ  
女の子は美しい  
女性になりました



そして無事に  
女の子が生まれ  
スクスクと  
育ちました

自分の前世を  
覚えている人は  
ほとんどこの世には  
いません



女性は何故自分が  
前世の記憶を  
覚えているのか  
不思議だった  
そして自分の  
前世の真相を  
明白にするため  
昔いた場所へ  
向かったのです

東京駅から電車で  
一時間ほどの所でした  
住んでいた頃とは  
周辺は一変していたが  
所々昔の面影が残っていて  
目的地はすぐに分かった

屋敷は息子が  
引継いでいた



う

女性は三十年前大地主の愛人だった  
大地主には病弱な妻と  
頼りない息子が一人いた  
病弱な妻は病気が悪化し  
間もなくしてこの世を去った

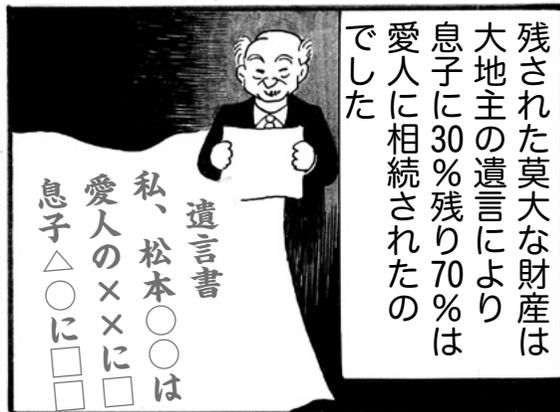


不幸なことは  
連鎖するもので  
一年後 大地主は  
金のトラブルで相手に  
殺害されたのです





配分に納得しなかった  
息子は愛人の財産を  
奪う計画を立てた



残された莫大な財産は  
大地主の遺言により  
息子に30%残り70%は  
愛人に相続されたの  
でした



その一週間後  
愛人は暴走してきた  
車にひかれ死亡した  
犯人は逃走し  
迷宮入りとなった



身の危険を感じた  
愛人は財産を全て  
宝石にかえ  
ある場所に隠した



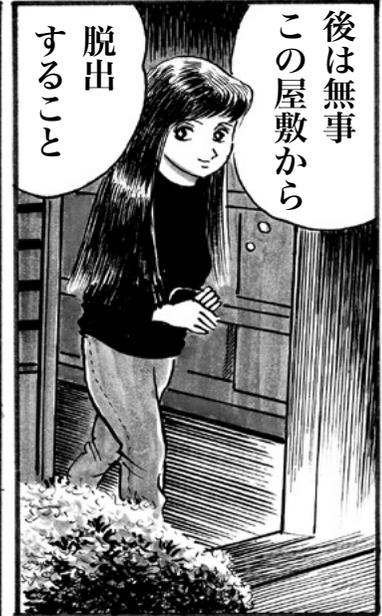
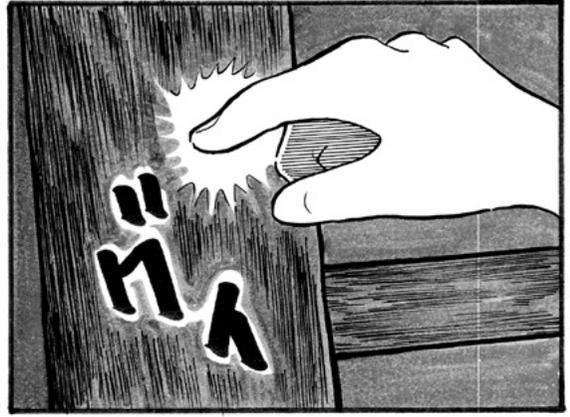
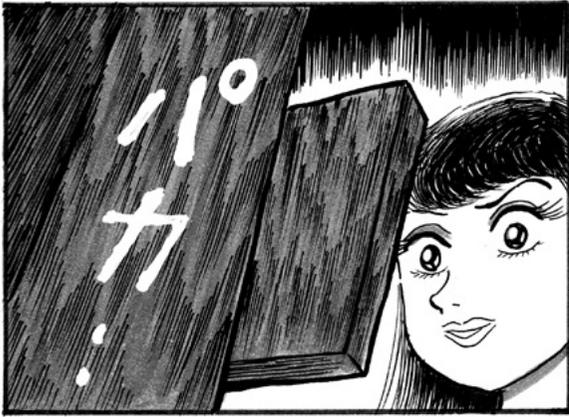
幸いにも建物は  
取り壊されず  
昔のままだったため  
場所はすぐに分かった



そして三十年後に  
愛人だった頃の  
記憶を持った女性が  
姿を変えて  
この家にもどって  
きたのです



この柱  
だわ



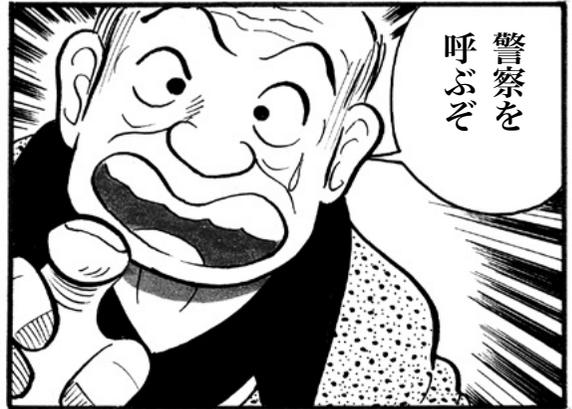


おい!!  
人の家の  
土蔵で  
なにしてる!?



なんだと  
どういう  
意味だ

呼ばれて困るのは  
そっちじゃないの



警察を  
呼ぶぞ



あんた頭が  
変になったんじや  
ないのか!?

なにを  
言ってるんだ



私は三十年前  
あなたの車で  
ひき殺された  
あなたのお父さんの  
愛人の生まれ  
かわりなの



すると男の  
顔色が徐々に  
青ざめていった



女性は息子が  
財産を奪うため  
車で愛人を殺害  
した事を話した



さつきも  
言ったでしょ  
私が殺された  
愛人だったから



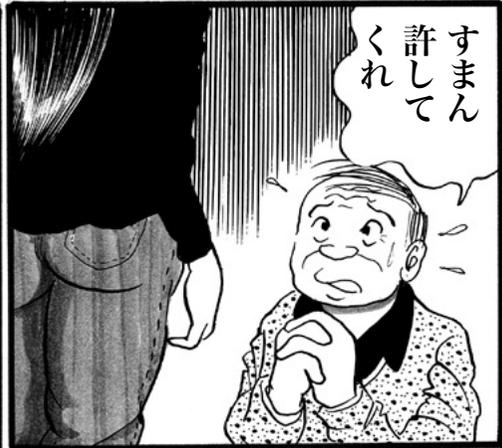
なんでそんなこと  
知っているんだ



その後女性は  
なに不自由無く  
暮らしたとさ

今の私には  
この宝石さえあれば  
過去のことなど  
関係ないわ

END



すまん  
許してくれ



ええ許して  
あげるわ

ううう